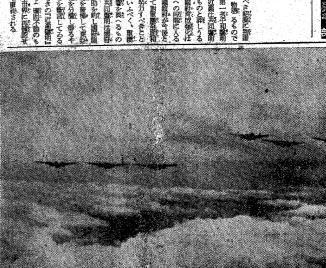
全世界に再確認

魔職 具體化の段階~

### 全面和平達成と 近衞首相 汪行政院長 後午日三廿 表發半時六

## 東亞復興に邁進

層の努力を誓ふ 翡翠



## 海鷲空前の大進

百相官邸の要談

東省東部の討伐戦

敵匪を猛攻潰滅

「電場」十二日回園「火糖を幣」」「配路を求めて彷徨する実施を設置し、これに電火を送れ、これに電火を送れている。

**興亞團體聯合** 震戦曹の手で結成された東西戦闘勝 部院勝権長官心得以所に役員曹を開催、一 殿的に解消することと く解散 三年中一時題為 記憶念の徹底を期

学氏(朝鮮林樂開館 \ | |

## 異賛會の汪院長歓迎晩餐食

勝翼を連ね 雲海を飛ぶ海の荒離 報節

ツ支持 アチャ

殿貿易に支障なし

エリッチクロアチャン 廿二日(クロアチャンサニリッチクロアチャ主型ソ電量につき通告を到了電量につき通告を

を勝利を祈ってゐる ・余は我々の共间の職・余は我々の共间の職・余は我々の共间の職・余は我々の共同の職を ・余は我々の共同の職を ・余は我々の共同の職を ・余は我々の共同の職を ・余は我々の共同の職を ・余は我々の共同の職を

駐英米大使 ソ聯大使と會談 十三日同盟]蜀ノ明戦

緊迫せる世界情勢に・・・

To the application of the contract of the form

我々は速かに高度國防國家體

たのむは國力の充實のみです

げて邁進せねばなりません。 制を確立するため、總力を學

防委員會重慶側で國 見てゐる

これがためには・・

に関するスターリン氏の諏弥によは駆了の修はとう一次は香港の を歌鳴および が、 国際常識の要求 場に開戦のニュースには 売買書を開催、急戦 を概制することへな

絡懇談盤取止め

府、統部行政時連絡系統會は都会【東京電話】廿二日開催版定の政

となった

生命保険こそは・・・

(保險案內贈呈) 憾なく發揮して居ります。



敷百萬の赤軍

### |機助の用意ある話を通しないが、一部階級通は は廿二日マイスキー 成達蓄貯億五十

派に果した熱意と努力を以て

過去三回に亙る國民貯蓄を立

更に百三十五億貯蓄を完遂し

銃後國民の義務を全うしませ

### 供し、同時に銃後國民生活を 確保する一石二鳥の特質を遺 擴充のために豐富な資金を提 翼さして、國債消化さ生産力 戰時下、貯蓄運動の强力な一

終年で瞬般の日取その

長に一田すること

明だが、戦闘の幕はまつ空軍の活

大阪市東區介橋四丁目

六億貯蓄への進軍 して取りに行くのを非常に 出られないものですから、 說社 ポルシエヴィズムの 新秩序建設を妨害 人當りの標準を作り 不動 區長班長を通じ積極的に實行 んに嫌すといることは解りなさら 愛國班の活動 獨逸の攻撃目標 0) 心構を持て 一方ソ聯は中 ソ聯は長期戦を企圖 不信行為指摘 [五] 獨フインランド側が守勝をとつ 貯蓄組合の先駆 英のソ聯援助 何んらの質効なし 職権職合書は近く株置質の手を 日二夜まもりつぐけた 配を草原で雨の中を変力ゴロが二 の死 放步练 獨機六十五機 【モスコー廿二日同盟】赤軍司 赤耳司令部弘表 で第一日の潜出しをよくした 寛鮮蜀北戦、西鮮蜀北戦、西鮮蜀北戦、西戦蜀中戦の二話合 中鮮4(2-2)2西鮮 中鮮精神力に 全面的に改革 南鮮闘志なく北鮮先勝 今一段の熱意が欲いい 京城實業野球リーグ總評 【東京電話】摩牛省では七月一日一六日を期して京都村と共同主催の 全國を武道一色 **支那事變記念週間の行事** 各武道團體準備進捗中 凱歌 教抗京城豫選 第一回戦 第一回戦 對抗卓球試合 見な場印統 ある日米會議
疎り
諸學の **ジ通路・貿易協定**域・編場 大型の11 改造 社 標件東京 改造 社 世界史的觀點図史的觀點と 獨創的發明 七月號山 **全面和不少重慶士** 相撲論·#機聖 ×参戦前をアメリカ スポーツ
今昔 一國心世界的 遍過過過 續軍 山麓縣 勝本 的形態紫國家一党一中村 爾o 把握畫農業政策·梨本 祐平 長期戰爭·楠山義都 活用与V·佐藤信衛 坂井米夫 高山岩男 図家體制の建設・土屋香雄 海女權史論原隨圖 正晃 逆。說·安騎東野也,然·佐藤秀三危機·稻村耕男 小原轉原人グバルト 和出土意 Joe 海龍 (120枚) (職の)梅 雨・水原秋櫻子(職の)麗 日・室生犀星(職)麗 日・室生犀星 本阿彌光遜 巨力シ 義數

北河风和門阆町大字門 属于大压之及庄州州科教大郎 等位三里大师 一种大郎 等位 一种大郎 等级 计

三瞬 使 代表取締

い的立場から物資金般に配って 少人敷の團體結成で 投票制を廃止し 制部帯下における物質の配合る 推薦選擧の機運 物資獨占の傾向 餘剩購買力吸收四 震力吸收問題は戦時狀態政策のもつとも重要な要素 一至ってその緊要性が一既と思いされつるあり今 配給統制に戒心を要す 黎主以來常に蘇聯な表況と實識が重ねられて來 貯蓄と奨励策 逐次實施の諸對策 一般員を各地に派遣し、歌組設立 商議の改選期を前に注目さる ンズ商務長官兼棚留局長官は六月 人は一切ゴム戦人業者の手をもつ 輸入を統制 料金問題で資本壓迫は 将來の電源開發に影響 人保田鴨電專務歸城談 貯蓄組合の現況 土性調査は進捗 の前提としての雪像電線の配質な の前提としての雪像電線の配質な らびに所在と的磁にし併せて設員。 【ベバリン廿一日最同國 ] フェク (新聞) 1、入分 (十間) 1、入分 (1) 査中であつたが既に四ヶ年生 調査を終り、本年中には八萬八 た今日では藤里一百萬町歩 海上勞務者登錄 月一日現在を申請 の、朝鮮歌場勝曹では第二回全戦階級 大曹総で後世七、人の南日忠立に かないて海外閣舎町是曹継を開き大 ある る船舶に乗船中の者は申告後務が務はないが船員令の適用を受けざ てゐる船舶に乗船中の者は由 り、農業生産力協元に貢献すると 貿協、海外所 長會議開催 明春卒業技術者 要求數七千名突破か 物價問答 ころ魔る大であるとして脚深され 定時網會を開催したが右傾曹で取 塗箸、箸箱の公價 一回)の發行を企職し本年七月ポ 常務に昇任 給六萬ピクル 七月の砂糖配 月四日朝厳郷節府告示第百 よっ一、については昭和十五 朝鮮 があるが、これについては特に 本年度の獎勵策 即々京城支賀長たりし人で、朝鮮 を製田、又取締役大家院離氏は締役に三井高光、小冊正豹の」 が取締役に選任された、大塚氏は 夕刊後の市況 乙地重折響式食卓の販費 一分一里 O思想界。四年間 生産擴充への提 放送文化と図目 西鶴の再発 製は如何に雄横されるか 小此木左 豕 威 ど ころ 安見 摩睺 歸郷。期待(鹽蔵) 吉川英治 馬太 旅竹內言 川島理一郎の経典にキャッデする。 ▼▼▼▼▼ 挨演水八劍田**鑄** 耐が吹き "河貨 の職職は溢れる。人事試験内申順度 本と捕 一般於明顯漢 德川 夢聲 △淡吹會 \*\*\* と物末商る 別四 表船の | 明冬地を政治 價政策前進 李 木 村 莊 八 莊 八 望ったする とする る治的 田藤村田浦原日 川藤夏方瀬田崎 耿 川 皆日 高齋 藝 文 町 動市京東 吉田 木藤 出烹敬士保貞 義丈之志安透龍 親夫介功彦 雨浪 夫劉 番三の大七一京東替振

報恩備荒田

網信通道畿京

簡保に示す乙女の熱情

## 會に出でよ

### 砂糖馴染み賣り

婦女勢力動員に知事夫人垂範

川復興工事港る

シネフと演奏

皇民的自覺

内地視察から歸りて

(E)

オ幾枚

日立キートル「帰職特約店

夏 V

中味より空瓶

鑛山を動員、鑛業報國へ 致協力業者の奮起を促す

**頻山增產運動** 

薬草採取を奨勵

金田

元 山

点 戶 所

伊藤 繁文 西

電間三五六・三

五町 上

科目 一鑛山 機 城 及 土木 建 築營業 一陸舶用重油發動機製作修理

澳方醫學の再檢討

實施要項決る

木製品を統制し 需要移出數量の調査 田一議所ではこの不ずを一様しよう

語油醸造大野店

海産**小甲藤三郎商店** 

Ш 府

京

町

鷹類製造販賣・澱粉・食料油・海産物委托

九 君 製 塩 に al Pn

合資會社

村谷 南 府 極 所 地 所 地 所 に 大

**オ** 大 大 大 大 大 大 大 大 大 の 関 易 雨 和 元韵

靈別

武治病本町二 汽店

金鐵 物鋼 杉村正治商店

金

五石石石

深野富壯商店 金物部

電路八五五番・一十七九番

東 朝鮮的 朝鮮的 東 朝鮮的 業銀行元山支店 朝鮮的 業銀行元山支店 東 一銀行元山支店 京 京 京 京 京 京 京 京 京 京 京 市 大 一 山 支 店

書籍文具 高丽·**B克** 

綿布語

小林養三郎**吉**店

木本芳輔商店 

元山モータース合資曹社 語 三 ○ 四·1 1 二 署

lankin illam











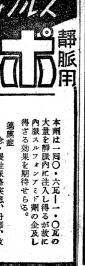
釜山魚市場の縺れ、半歳目に解決

北鮮科學博物館

柳京に猫やなぎ

觀賞で工藝の二鳥案

家共用肌の健康化 ラ













外務員募集

特别案內

電信・記さしのの利用のできます。 電信・記さしのの利用のできます。 電信・記さしのの利用のできます。 で、日本にはませる。 で、日本にはまさる。 で、まさる。 で、まる。 で、まる。 で、まる。 で、まる。 で、まる。 で、まる。 で、まる。 で 中(株)では、日本の大正正常 中(株)では、日本の大正正常 では、日本の一年 では、「日本の一年 には、「日本の一年 では、「日本の一年 には、「日本の一年 には、「日本の一年 には、「日本の一年 には、「日本の一年 には、「日本の一年

ぐでれき タモン療法 へんに良く効きます。 の皮膚病に用ひてたい の皮膚病に用ひてたい の皮膚病に用ひてたい 年 ( ) 二円

のんだ頭の軽い物

1

大猫の類別 の方には最高点で を水が成ので

天惠を活用

休みなして三百廿三番

平壤府小工場の移轉勸誘

の世

信息

洋襪を密輸

人残らず國民服

布地は斡旋平北總聯で奨勵

か ヒ の ら 作に に 雅 の りー 次 と で 淡 で ら 最 適 る 作 形 し い 日 。 等 り 単 に る を を で ま あ る を で 後 下 に 。 る 漫 ら 一 。 後 下 に 。 る 漫 ら 一 。 と の

京高語書

慶南が濃厚な指導

山下府尹最後の提案

光州龍門 廿二月十

自%完了 田植も空前の成果期待

外月初旬には

豐作一

慶北の麥、三分の二は刈取終了







1. 跳(2×10 g) 二 號(2×10 g) 二 號(2×10 g) (製造元 萬有製築株式會社 東京市日本保証本方二丁目

内がには、一大助社会は発生を

山積の

宿題を解決せよ

大村鎌

次

郎

日發航路の

開

一路でしく 即えな 一年の音に開戦のある語と云へば、

可たのである。

大元山港時代到來

水産組合長 佐々木準海鰮巾釐網漁 佐々木準

家裝

**ぶ庭的サー** 

ビス

城津の 國債戦

元山水産

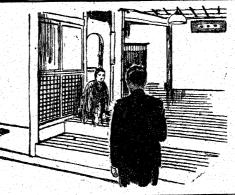
林 式 會 社 主

た山東春日町

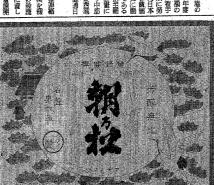
東話四四九番·

元

Ш



要望 するもので、各方



御料

理

九芳

山港泉町

松竹日活特約

□~本店六・1五0・一一四番

扇の要。元山港

今ぞ眞價を發揮する

AŦ 株式電記 山府油岸通六

**電機** 

「國際電売山支店 九山府 油岸通ニノ四

第 **大** 第 小泉郭三

明

内地各方面と

提携

¥

H

0

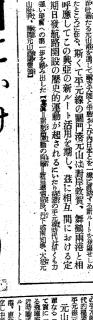
飛

松太郎在

(130)

夫(畫)

起上



新航路實現に蹶起

面

カ

近く代表團内地

向ふ

東海水産共

株式會社

遊

(元山府県町四十三)

映画常

該

府油岸通二丁目六

合組產水業漁

元山漁

業組合

元

第三 大原國右 (元山府北村洞口西)

東寶 新興 封切

出府春日町

朝鮮第

漁業水

産潜水器

留易 英一**店舍** 金 山 英 俊

水産組合三人の経典を

元山支部

元山買鏞出張所 元山買鏞出張所

元山支店

**永興湾海** 

**漁業組合** 

也府油岸通六

**會**株 社式

元山鑛業出張所 田 組

ď

傷病將兵に畏き御仁慈

きのふ東京第三陸軍病院行啓

兩軍攻防の金的は

果部の重工業都市















<sup>言質</sup>泰明商會京城出張所

京城府黄金町一丁目--八番地 電話本局の二九九三・三三〇一





高陽郡蘇島面長芝原茂藏



「有便の入聯賦月」



## 暗夜 本町商店街の「燈管競技會」 長期體制

歌)宣戦を襲って世界に載く後総接命の動製にまさ込まれんとする二十二日の夜、長地戦下に対戦すべく京城本町の生態部民場歌)宣戦を襲って世界に載く後総接命の動製にまさ込まれんとする二十二日の夜、長地戦下に対戦

當分の間取扱停止

「亞歐連絡運輸」に應急措置

六億貯蓄へ總掛り

强調運動あと一

孝行者の名寄岩廟

この親にこの子

心心さん 連か あたり離けれ

大邱と青葉山

大物言ひ

人相撲京城場所第五日目

ドント・コンドニト

**【其/他切削工具製品販費**【

統鋤一致の農報青年隊

はや廣島辯の青年隊





いしい本格的旅り込みに場内は森







































ことは一緒間自分の一撮です。

婦の

殿僧で緊鬱のある家庭料理を発 る工夫、その他婦人の職味数

七・四〇 解演「陽級

节四日 (火)

ō

大・00 年) ラジオ環

もつご知識を豐かに

時局を辨へて

見が更の異動の多い指標

大・一〇(思シン

科學。

する心に

專醫子女關

第6 一新朝長、昭女史を中

學業はげむ未來の女醫

庭

自圍甸

家

は生態婦人等によくある例 私には苦しいほどはがゆい 忙しくて暇めない、職ま











場合再反答して、婦人向上の道を置きへの無關心についてとの を計るには

·福里·五 な職遇に見出したいものでござ 乳兒の身長

午前10・110 (城)

廿五日 (水)

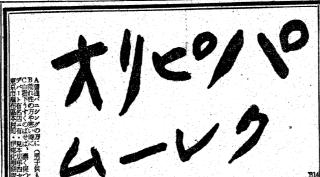
野児の財長を計るには、野児用助

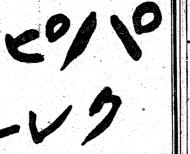
ーーシンのんだ朝

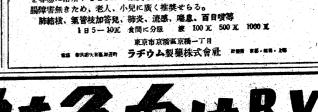
大・三〇(城)護領 本年の様付 早川信義・外

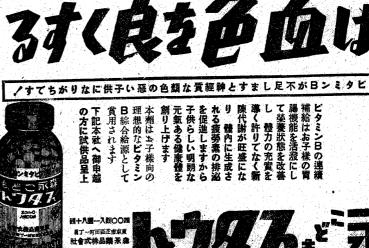












( A SE

もつの炒焼 季節の朝鮮料理 した異域なみ

おき、胃袋は先づ熟湯でよく洗み もつは内地の御家庭では従来和 朝賦の牛肉屋に販賣

食べられる花どートの作り

り、題には研究高度國際 になり、戦事に勝つためになかりでなく、異に國家のため

貯蓄と家庭婦人

今こそ臍繰り本能發揮の秋

所謂顧繁的有限婦人のことで でありまして、それは皆る世ませんが、それは様く少數の 賦み本能的ともいふべきもの

**学が婦人の本能で、自分の** 

金に心掛けてゐられるの

選に花野に花卉としても観賞 | 花樹にもよいし又庭を飾りたい場

らせ、天氣見込

宮城舞 (同)

第二放送

恢 (二周) 二周

度くせ

全身に廻つたか、右い病毒が船を開はず九〇%は潜伏様 よるものです、氣付かね間に病病のでない。 

早速芯からの排

原因の判らぬ 体。異狀

宇には 久保三子 (1) 私三〇 (城) 器 (1) 貯金を生 堂橋市西八丁一 森下

and the state of t

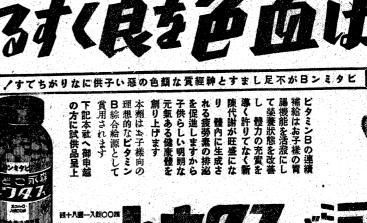
毛をはやす新療法

人能者と歌ふのである、膵部核、膿脉科で吠る難へます、胡瓜住職の動物でしてくて腹の一みちば日一致の出來る人と不腐の一みちん可り、花の質の粉だとどの人物者というという。 田・胡椒・胡椒油・胡椒液 寒 赤の

み p

ドの製剤にして呼吸中枢に作用し粘液 を容易に溶解するを以つて確實なる柱際、鎮咳の作用をなす。味佳快にして胃 腸障害無きため、老人、小兒に廣く推奨せらる。





【ヘルシンギ廿一日同盟】フイジ

フレンネル會談で

兩巨頭、決意を固む

隱忍の獨、遂に起つまでの經緯

【ベルリン廿二日同盟】DNB通信の緊急によれば鑑定蔵は廿二日クリミヤ半島陶鑑のセヴアストボ

軍権を爆撃、多数軍変軍事施

暴風の如き猛進撃

獨軍、ソ聯の抵抗粉碎

【ストツクホルム廿二日同監】當一

帝國の儼たる態度

近く中外に聲明せん

ヘルリン特電【廿二日

ソ聯五日機を血祭り

獨機、縱橫無盡、大暴れ

なる態度を持するにある、聖職聖業の目的は我が帝國の東亞新秩獨ソ開戰に對する半島官民の態度は大國民たる襟度を持つて冷靜

# 聖戰完遂は不動

ルリン特電【廿一

須らく冷靜たれ 獨ソ開戦に關し南總督指示

監、中村軍司令官、高橋軍多謀長等が城首協議をなし、更に臨時の方銀を拿き越へで緊急でする電の出ることを載れ、廿二日朝來南總督、大野總郷ソ別戦の希臘は短期附近の第7年間とを認めてあるが監督が、朝戦軍でよ戦時で ツ聯高射砲部 隊績々前線へ

羅國首相前線へ

戦挑戦に應す

米も援助せん

5 外相、悲壯な放送

たに決定。直を比別が記載の様ところ、 ソ聯艦隊の脱 出を阻止せん

對ソ關係斷絕

外相ご會談

これかいーー」

たせて、男御の陣地まで妻に天涯を振向けた。

多个人

矢野橋村(章) 吉川英治(作) (535)

暴動勃發

**発州は、漫師のお城でせ** 

へ墨れば、そんなもの 少ない、姿の際の珠に

まに劈倒が奪り返してく、おれの物さ。父の避難

モスコー

院總裁會談解木企憲院首相、企畫「富意電話」

人 ||

ク駐日英大使

この時から、曹操も、心ひそかにいうも終うは生がしておけぬ者と、養護に對する部意やかためてと、養護に對する部意をかためてしかし、曹操はこの即間に、敷養の人夫を動員して、漢水の露れをひいて、日海(浦じる淮河の原敷

の紀に便乗して総から来た許は、水に能つて下つて来た。河は開通し、おびたどしい兵河は開通し、おびたどしい兵 たれて、自然に死ぬのを得には豊譲、豊何が今に雷に 皮肉を申すな、これか

他告す、複彩怪奇の平理男の ドイツ多にソ歌に到して<u>歌</u>

時の録音

內閣四長官會議

を勝じつゝあり、魔ノ鬼戯の建和「事態に封腰すべく密嶼の儼たる態」際閣議の聲明を養表するものと思」自相ならびに汪行政院長の名のも

明するとともに動内的には國民を

あす日華共同聲明

【東京電話】政府は國民政府行政

醫學博士 延夫 抗 備完室産·室院八

各連位會議長、東西衛生

大鵬一分一里、今一息だ。

器

各道社會課

### 、送慮者がやりさうな事だら 、送慮者がやりさうな事だら、この世襲を書さ する下戦師なのだ。……あは ・ との世襲を書さ 法療膽精 \* 物動種特

### 問肠。髓心

、あざ笑つて、

※を主と仰いでゐたので、

らこんな物を贈って來ま

金田は、程なく、整陽に

熱が取れ、食が進 動悸、息切、ね汗

醫學界でも化學藥とは類を異にする藥作用に 化の米雪中等に棲むホルモン動物から、命屬 北の米雪中等に棲むホルモン動物から、命屬 北の米雪中等に棲むホルモン動物から、命屬 北の米雪中等に接むホルモン動物から、命屬 のではホルモン療法薬として賞用73れ は、選ばではホルモン療法薬として賞用73れ の大雪中等に接むホルモン動物がら、命屬 强精ホルモン動物の精膽の効目

ての精膽の中でも特に効目を謳はれてゐる。 ついて、種々の貴重な學術實驗報告類も種々

新香・犀角・熊膽・牛黄・<u>真珠</u>

### 傳大新聞本覺寺住職 山本 師 心臓病で談話にも困つたが

1 , 105

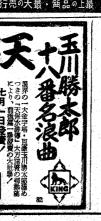
有り。 萬一品切れの節は、直接軟心本舗(擬||寮京七二六巻) へお申込み下さい。 ||『敷心』 ||類付二圓、二週分三圓五十銭、三週分五圓で全國の薬店デベートに|

●心臓の病で苦しむ人 ●心臓が悪く動をする切の人 ●心臓弱く動性をは切ら人 ●心臓弱をする切ら人 ・心臓弱をかれ苦しい人 ・心臓の病で苦しむ人 ・心臓の病で苦しむ人 特殊動物精膽藥「救心」のキ、メある症狀 と食養生」の



お家の用心棒









and a second second



黑銘仙上布.小倉縮 ②

紅梅浴衣,中形浴衣。

夏の名古屋帶 特安 ®

レーンコート・國民服 。

開発館防水マント ・

昆蟲採集用品 原列 6



徹宵 動新

で引受けた!

國債賣行き好調

強力 進力



and the second of the second o

一室に三、四人で下宿料は同じ

ちと惠れぬ學生、嫉婦

衝突の眞因は既にこの時に











































京日文化映画劇場

)愛の砲術

機能血液循環とふる血療法

たえ冴・「威髪洗







俳句と科學との關係

一度目はお蔭で丈夫な子

の報刊の、1960年、1961年、

良い子も出來上手丈夫に

先づふる血を取れ…

「ふる血」のある證據

めまひ、耳鳴り、肩凝りや 吹出に悩み夜分眠れぬ人は

頭腦過勞者の必携藥!

の病氣を治して丈夫に育てるには先づ親の病氣を中八九は親の病氣の延長だそうですから、赤チャ中八九は親の病氣の延長だそうですから、赤チャウスは現の根ははれない病氣でも赤チャンには直ぐ現

我國の乳兒死亡率は

南海俠勇傳 馬琴(演

學

すお育に夫丈・水出も供子い良でツーけ掛心

府本町一下目五士10mm 1820mm 14 医异叶耳鼻咽喉科醫院

清翻果

すまを動業の然間 / 堂牛省



